

あなたの職場の準備はできていますか？



“治療と仕事の両立支援”



こんなことはありませんか？

- ✓ 仕事を辞めずに治療を続けたい
- ✓ 労働者が入院や治療が必要になった場合でも、働き続けてほしい
- ✓ 事業場として、どのように対応したらよいかよくわからない
- ✓ 今後に備えて、「治療と仕事の両立支援」について、体制や関係
規程を整えたい



熊本県地域両立支援推進チーム

事務局：熊本労働局 健康安全課 Tel 096-355-3186



治療と仕事の両立支援*とは？

病気を抱えながらも、働く意欲・能力のある労働者が、仕事を理由として治療機会をいっすることなく、病気治療を理由として仕事の継続を妨げられることなく、適切な治療を続けながらいきいきと働き続けられる社会を目指す取り組みです。（*がんや脳卒中、糖尿病、心臓疾患、肝疾患、その他難病など、反復して継続的な治療を対象としています）

熊本県地域両立支援推進チームとは

熊本県地域両立支援チームは、厚生労働省、熊本県、労働者健康安全機構などの両立支援を推進する機関、団体で構成されています。

働きながら、適切な治療が継続できるよう様々な相談窓口を設けていますので、ぜひご利用ください。



推進チーム構成機関・団体

構成機関・団体	
熊本労働局	労働基準部 健康安全課 / 職業安定部 職業安定課 職業対策課 / 雇用環境・均等室
熊本県	健康福祉部 健康局 健康づくり推進課 / 長寿社会局 認知症対策・地域ケア推進課
公益社団法人 熊本県医師会	
熊本県経営者協会	
連合熊本（日本労働組合総連合会熊本県連合会）	
国立病院機構 熊本医療センター	
一般社団法人 熊本県医療ソーシャルワーカー協会	
独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本産業保健総合支援センター	
独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院	
熊本県社会保険労務士会	
一般社団法人 日本産業カウンセラー協会	
日本キャリア開発協会 ・ キャリアコンサルティング協議会	

私たちチームが、共に考えサポートします。
どうぞ、お気軽にご相談ください。



事業者として何をしたらよいの？

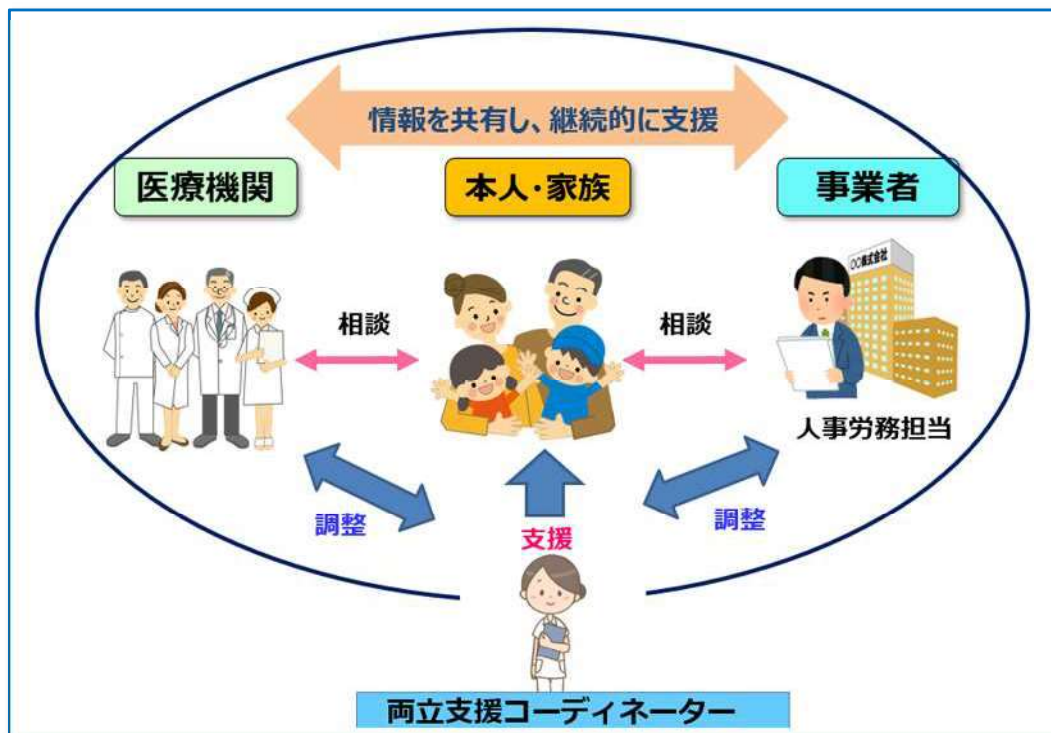


厚生労働省は、労働者の方が、治療を受けながら安心して働き続けることができるように、事業場が取り組むべき対応として、「**事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン**」を公表しています。



“チームで支える”治療と仕事の両立支援”

両立支援実現のためには、組織的な支援及び治療と仕事を両立する意思がある労働者の上司や同僚の理解が欠かせません。



両立支援コーディネーターとは

診断、告知から職場復帰まで、休職中の支援、職場復帰に向け、「労働者・医療機関・事業場」との調整の役割を担います。

利用できる支援機関



相談窓口	たとえばこんな時	
	労働者の方	事業者の方
●熊本労働局（両立支援チーム事務局） 電話：096-355-3186 ・両立支援に関する相談をしたいが、どこの相談窓口で相談すればわからない場合や、病気治療をめぐる、労使間のトラブル（解雇、退職勧奨、労働時間の設定など）に関する相談など ○総合労働相談コーナー 電話：096-352-3865 「個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律」に基づき、労働相談をお受けするほか、「助言・指導」や「あっせん」をご案内しています。	●病気になったが、治療を続けながら仕事をしたい。どこに相談すべきか教えてもらいたい。 ●病気を理由に解雇になったが、治療をしながら勤務を続けたい。 ●病気治療のため、治療開始前のままの勤務が難しく、勤務時間を短縮してもらいたいが、職場に聞き入れてもらえない。	●治療と仕事の両立支援について社内でも取り組もうと考えているが、何をどうすればよいのかわからない。 ●病気治療が必要となった従業員の体力的な負担が少なくなるよう、産業医や保健師と相談し、軽易な作業へ配置転換をしたい。
●ハローワーク（熊本公共職業安定所） （治療と仕事の両立支援窓口） 電話：096-371-8262 専任のナビゲーターが、治療と仕事に関する相談（離職者も在職者も相談可能）を、お受けします。	●離職を余儀なくされて失業している。 ●在職しているが離転職を余儀なくされている。 ●現在の仕事を続けるためにはどうすれば良いか相談したい。 ●就業経験が無いまたは乏しい。 ●治療しながら働ける仕事を探したい。 ●失業手当の受給について相談したい。 ●応募する際、病気のことを、どのように話したら良いか。	●従業員が就労を継続するためには、どのような支援が必要か相談したい。 ●がんと診断された方で、治療をしながら仕事を続けたいと考える方の力になりたい。 ●従業員からこれまでとは違う働き方を希望した場合、どう対応したら良いか。



相談窓口	たとえばこんな時	
	労働者の方	事業者の方
● 熊本県認知症コールセンター 電話：096-355-1755 e-mail：nintisho@oasis.ocn.ne.jp 認知症のことで困ったら悩まないで、気軽にお電話ください。	● 認知症になっても、可能な限り働きたい、どこに相談すべきか教えてもらいたい。 ● 認知症になっても、働きながら利用できる制度などについて知りたい。	
● 熊本県難病相談・支援センター 電話：096-331-0555 e-mail：nanbyo-0555@extra.ocn.ne.jp 治療と仕事の両立支援のための就労専門相談員（※キャリアコンサルタント）と相談員を配置し支援を行っています。 ・相談対応、関係機関との連絡調整など	● 難病と診断されたが、治療をしながら仕事を続けたい。 ● 難病と診断されたが、職場に何をどう伝えてよいか分からない。 ● 職場に勤務時間や仕事内容を配慮してもらいたいが、聞き入れられるか不安。	● 従業員から難病にり患したことを伝えられたが、会社としてどのような配慮をすればよいか分からない。 ● 職場内で難病に関する理解を進めたいが、何をどのように伝えればよいか分からない。
● 熊本産業保健総合支援センター 電話：096-353-5480 e-mail：ksanpo43@kumamotos.johas.go.jp 治療と仕事の両立支援のための相談員を配置し支援を行っています。 ・相談対応、患者と事業者の間の調整支援、事業者等に対する啓発セミナー、両立支援に取組む事業場への個別訪問など。	● がん等の病気と診断されたが、治療をしながら仕事も続けたい。 ● がん等の病気と診断されたが、職場に何をどう伝えてよいか知りたい。 ● 主治医に仕事のことをどう伝えてよいか知りたい。	● 従業員から、がん等の病気と診断されたことを伝えられたが、会社としての対応がわからない。 ● 現在は、がん等で治療を行っている人はいないが、今後に備えて会社としての対応を考えたい。 ● 休職している人が復職したいと言っているが、会社としての対応を知りたい。
● 国立病院機構 熊本医療センター 電話：096-353-6501 （がんの方）がん相談支援センター 受付時間：9：00～16：30 （がん以外の方）相談支援センター 受付時間：8：30～16：30 ※がん以外の方は当院の患者様のみの対応となります。	● 検査・治療・副作用について知りたい。 ● 医療者に自分の疑問や希望をうまく伝えられない。 ● 医療費、生活費など経済的問題について相談したい。 ● 病気について職場にどのように伝えればいいかわからない。 ● 治療を続けながらの治療はできるのか相談したい。 ● 思いを聞いてもらいたい。	● 勤務情報を病院へ提供したいが、どこに相談したらいいかわからない。 ● 主治医と産業医との連携の取り方について知りたい。

相談窓口	たとえばこんな時	
	労働者の方	事業者の方
●一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 九州支部 電話：092-434-4433 担当：松本 E-mail：kyusyu@counselor.or.jp 働く人たちが抱える問題を自ら解決できるよう、心理的な手法を用いて支援していくのが産業カウンセラーです。 ・個別相談対応、訪問カウンセリング、各種セミナー（メンタルヘルス、キャリアプラン、コミュニケーション、リスニング、ハラスメント 等）の実施 など。	●なんとなく身体の調子が悪い。 ●気になることを気軽に相談をしたい。 ●メンタルヘルス（セルフケア）について実践的に勉強したい。 ●ストレスの対処方法を知りたい。 ●職場でのコミュニケーションづくりをしたい。 ●傾聴をしっかり学んで業務に活かしたい。	●従業員にメンタルヘルスセミナーを受けさせたい。 ●従業員の定着支援についての話を聞きたい。 ●ストレスケアについて管理職に勉強してもらいたい。 ●ストレスチェックテストについて詳しく知りたい。 ●職場改善についての助言を受けたい。 ●社内のストレスチェック制度の構築をサポートして欲しい。
●熊本県社会保険労務士会 総合労働相談所 電話：096-324-1365 (第1・3木曜 13:30~16:30) ・企業の担当者、経営者だけでなく、労働者の方もご相談ください。 ・病気治療中の傷病手当金や障害年金の手続など。 ・病気治療をめぐって、休職や解雇などについての相談など。	●病気や怪我で働けなくなったときの傷病手当金や障害年金、高額療養費について知りたい。 ●病気を理由に解雇されそうだが、治療をしながら勤務をしたい。 ●治療との両立について職場の理解、協力が得られない。	●治療との両立を支援したいが、各従業員の実情に応じた働き方を知りたい。 ●両立支援の制度について、会社として具体的に何ができるのか相談したい。 ●法律で定められている両立支援の制度について詳しく知りたい。 ●病気休暇等に関する就業規則の規程を整備、作成したい。
●日本キャリア開発協会 相談窓口サイト https://www.j-cda.jp/hatarakikata/ 悩みを気軽に相談できる『30分無料電話相談』をご用意しました。ぜひご利用ください ●キャリアコンサルティング協会 e-mail：soudan@career-cc.org 悩みをメールでご相談ください。	●病気になって「復職」「再就職」が不安になった。「働き続ける」自信がない。 ●病気になって上司や同僚にうまく話せない。 ●今後の「職業人生」「キャリア形成」に不安や迷いを感じた。	●病気になった・病気から復職する従業員に職場として対応するのが不安。 ●病気になった従業員に自分がどう接したら、話を聞いたらよいのか不安。 ●病気になった従業員の「キャリア形成」を考えたい。



相談窓口	たとえばこんな時	
	労働者の方	事業者の方
●がん相談支援センター がんに関する相談窓口として、「がん診療連携拠点病院」に設置されています。 がんに関する困りごとに対して、専門のがん相談員が支援を行っています。	●がんと診断されたが、治療をしながら仕事も続けたい。 ●がんと診断されたが、職場に何をどう伝えてよいか分からない。 ●症状や薬の副作用など、職場に理解してもらえない不安だ。	●職場でのコミュニケーションの取り方がわからない。 ●従業員からがんに罹患したことを伝えられたが、会社としての対応がわからない。
●熊本大学病院 *	●山鹿市民医療センター	
熊本市中央区本荘 1-1-1	山鹿市山鹿 511	
096-373-5676	0968-44-2185	
●国立病院機構熊本医療センター *	●国立病院機構熊本再春医療センター	
熊本市中央区二の丸 1-5	合志市須屋 2659	
096-353-6501	096-242-1000	
●熊本地域医療センター	●熊本労災病院 *	
熊本市中央区本荘 5-16-10	八代市竹原町 1670	
096-363-3311 (代表)	0965-33-4151	
●大腸肛門病センター高野病院	●熊本総合病院	
熊本市中央区大江 3-2-55	八代市通町 10-10	
096-384-1011	0965-32-7111	
●くまもと森都総合病院	●天草地域医療センター	
熊本市中央区大江 3-2-65	天草市亀場町食場 854-1	
096-364-6000	0969-24-4111	
●熊本赤十字病院 *	●天草中央総合病院	
熊本市東区長嶺南 2-1-1	天草市東町 101	
096-384-2111	0969-22-0011	
●済生会熊本病院 *	●人吉医療センター *	
熊本市南区近見 5-3-1	人吉市老神町 35	
096-351-8524	0966-22-2191	
●熊本中央病院	●水俣市立総合医療センター	
熊本市南区田井島 1-5-1	水俣市天神町 1-2-1	
096-370-3111	0966-63-2101	
●荒尾市民病院 *	●国立病院機構熊本南病院	
荒尾市荒尾 2600	宇城市松橋町豊福 2338	
0968-63-1115	0964-32-0826	

「*」は国指定がん診療連携拠点病院、他は熊本県指定がん診療連携拠点病院です。





**私たちチームが、共に考えサポートします。
どうぞ、お気軽にご相談ください。**